

令和3年～4年度 シュウエール宮前区平第2 自己評価表

討議年月日: 令和4年 7月 26日

公表年月日: 令和4年 7月 31日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	5		・利用児童が多いときに狭さを感じる事がある。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	3	4	・送迎や指導からの児童の独立性を前提にしたらもっと指導員数が必要と感じる。 ・日によって対応できる職員が少なく思う。 ・経験が浅い職員がいて利用される児童が多い日は少し大変を感じる。 ・職員に関して、週1での勤務ではなく週2以上で勤務出来る人材が必要と感じる。 ・活動の調整をし安全に過ごせるよう工夫をしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	5	3	・2階への階段が狭く感じる。 ・バリアフリー面では要検討である。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	11			・非常勤職員勤務開始時と勤務終了前にミーティングを実施し、確認をとっている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9		2	・送迎時や面談時に日々のことやご要望をお聞きしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	4		・ホームページへ公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	3	3	・第三者による外部評価は未実施である。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	5	2	・外部研修の機会が少ない。 ・会社全体で行うべき研修が各施設に任せられすぎているため障害に対しての基本理解が足りないと感じる。職員研修にも少し会社全体として力を入れてほしい。 ・当事業所では個別で実施している。今後も題材を準備し進めていく。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	2		・利用開始時のアセスメントを基に作成し、適宜アップデートしている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	5		・ご契約前にアセスメントをとり対応している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	1		・集団活動で実施する内容を午前中に立案し午後にミーティングにて職員間で共有している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11			・隔週でテーマを決めて実施している。 ・マニュアルや決まりごとがない中で職員同士協力しマンネリ化しないよう工夫しながら実施している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	6		・日ごと、週ごとから長期にかけ、それぞれ課題を決めて支援をしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	11			・個別での活動(学習)、集団での活動の両軸を意識してて実施している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11			・活動内容と支援の内容について毎日ミーティングを実施できている。 ・マンツーマンでの対応が必要な児童については担当する職員を予め決めている。毎回同じ職員が対応することがないようにして対応している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11			・毎日必ず振り返りを実施し、課題点の共有をしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	1		・ソーシャルスキル面と学習面とそれぞれの記録を取れるようにしている。その反面活用しきれていない部分もあるので今後の課題と感じる。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	4		・半年に一回行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	5		・会社としては支援の具体的な内容のフォーマット作りが不十分と感じるが、事業所単位では工夫している。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	7	1	・開所以降、相談支援事業所との会議は未実施である。 ・サービス担当者会議がある事を知らなかった。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	2		・すべての学校とではないが、情報の共有が出来る時は情報交換をしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	8	2	・現段階では明確な医療的ケアが必要な児童の利用がない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	5	4	・情報共有する機会がなく、保護者からの情報がほとんどである。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	9	1	・該当の児童がいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	6	3	・外部研修の機会が少ない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2		8	・交流する機会はない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		9	2	・参加する機会を持っていない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11			・日々の状況や課題について、サービス記録票や送迎時に保護者へお伝えしている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	8	2	・ご相談を受けた際はご対応させていただいている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	1	1	・ご見学対応時やご契約時に実施できている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	2		・ご相談を受けたときには適切に対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	7	2	・保護者会は実施していないが、保護者も参加できるイベントを不定期に開催しお子様がどのように過ごされているか見ていただく機会を設けている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	2		・適切に対応するよう努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	6		・会報はないが、日々のサービス記録を毎日配布している事とイベント告知の配布、ブログの更新を定期的に行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	9	2		・常に気を配っている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	2	1	・配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		7	4	・通所している事を知られたくないご家族がいるため積極的な地域交流は行っていない。 ・避難訓練にて近所の他業種に協力を得て実施している。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	4	・把握されていない保護者はいると思われるので確認が必要である。 ・職員には周知されている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	2	・年に2回実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	7	・会社全体としては不十分と感じるが事業所単位では実施できている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	4	・保護者へはご契約時に説明をしている。職員へは虐待防止と併せて周知している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	2	・適切に対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	5	・ヒヤリハット事項の発生の際にその都度記入できるように用紙が設置されており、活用もできている。また事例集まで作成は出来ていないが、毎日の支援開始前と振り返りのミーティングを実施し一人ひとりの児童に対して振り返る機会を設けており、ヒヤリハット事項の話も職員間の情報共有ができています。